

ほりもと通信

今月の特集

花粉症対策で家の中を安全地帯に

春の訪れとともに深刻化する花粉症の悩み。外出時のマスクや衣服の対策は当たり前になりましたが、本当に大切なのは、一日の大半を過ごす住まいの中での対策です。

快適な生活のために、室内の花粉対策を見直してみませんか。

住まいで出来る 効果的な花粉症対策とは

花粉症対策の基本は、花粉を「入れない」ことです。しかし、窓を完全に締め切れば室内の空気が滞留し、かえって健康に悪影響を及ぼす可能性があります。

また、玄関の開け閉めや衣服に付着した花粉の室内への持ち込みも避けられません。室内でも花粉の影響を受けやすい環境であることから、家の中での対策は重要な課題となっています。

一般的な対策として、空気清浄機や除湿器の活用、こまめな掃除が挙げられますが、それだけでは十分とは言えません。特に寝室や居間など、長時間過ごす空間では、より確実な花粉対策が求められます。

花粉の侵入口となる玄関に専用の花粉除去スペースを設置することで、衣服に付着した花粉を効率的に除去し、室内への持ち込みを防いだり、洗濯物を干す際は部屋干しを基本とすることなども花粉対策のひとつです。

また、従来の窓を開けて換気する方法では、花粉の侵入を招くだけでなく、室内温度の変化による体調管理も課題となります。花粉シーズンは気温の寒暖差が大きい時期と重なることが多く、換気による室温変化が快適な室内環境の維持を困難にしまうのです。

加えて、布団や寝具への花粉の付着も気になる点です。室内の換気と温度管理、そして清潔な環境の維持を両立することは、一般的な対策だけでは容易ではありません。

このように、住まいの花粉対策には複数の課題が存在します。それらを根本的に解決するためには、住まい自体に花粉を寄せ付けない機能が備わっていることが不可欠なのです。

効果的な花粉対策とは、単なる対症療法ではなく、住環境全体をコントロールする包括的なアプローチが必要とされています。

『FPの家』が実現する 花粉フリーの暮らし

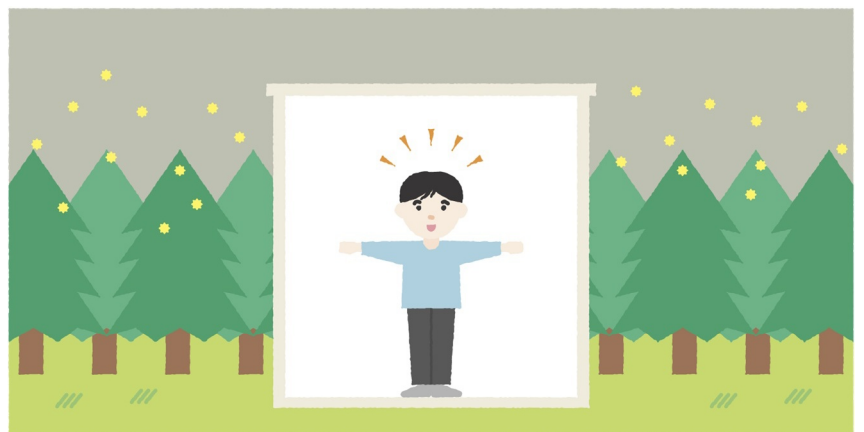
高断熱・高気密が特徴の『FPの家』は、気密性の高い構造と施工、また、オプションの高性能フィルターの搭載によって、外部からの花粉の侵入

を最小限に抑えながら、24時間換気システムが効率的に空気を入れ替え、常に新鮮な室内環境を維持します。

『FPの家』で新築住宅を建てた方々からは、「つらい花粉症も家の中では症状を感じる事がなく、夜も熟睡できるようになりました。」という声や、「高断熱・高気密住宅の暮らしで、花粉症であることを忘れるぐらいの悩みが軽減した。」との声が寄せられることも。

『FPの家』なら、花粉の季節も窓を開ける必要がなく、まさに花粉フリーの安全地帯として、一年を通して快適な暮らしを送ることができるのです。

つらい花粉症でお悩みであればぜひ一度、『FPの家』をご検討してみてください。はいかがでしょうか。



住まいの知恵袋

ヌック



部屋の隅や突き出した場所など、限られたスペースを有効活用して作る小さなくつろぎスペース。階段下や廊下の一角など、さまざまな場所に設けることができます。窓際のコーナーに小さなソファを置いて読書コーナーに

したり、階段下にデスクを設置してミニオフィスとして使うことも可能です。照明や観葉植物を加えることで、より居心地の良い雰囲気を演出できます。ヌックを作る際は、スペースの広さや用途に合わせて家具やインテリアを選ぶことがポイントです。家族のプライベートスペースとしても活用でき、小さな家でも快適に過ごす工夫として注目されています。特に都市部の狭小住宅では、ヌックを活用することで生活の質を向上させることができますでしょう。

できた! 簡単DIY

フォトフレームのDIYアレンジ



身近なフォトフレームをDIYでアレンジして、世界でたった一つのオリジナル作品を作ってみませんか。最も手軽なアレンジ方法は、アクリル絵具や木材用ワックスで塗装すれば、インテリアに合わせた色合いに変身。マス

キングテープや布を貼るだけでも、手軽に雰囲気を変えることができますよ。ナチュラルテイストがお好みなら、貝殻やドライフラワーをグルーガンで接着するのがおすすめ。リボンやレースなどを組み合わせれば、より華やかな仕上がりになります。麻紐を巻きつけたりモザイクタイルを貼り付けたりすれば、立体的な表情が生まれます。マグネットを活用して着脱可能なパーツを作れば、季節に応じて装飾を楽しむこともできます。ぜひチャレンジを。

暮らしの1ポイント!

春野菜

春野菜は、ふきやたけのこ、たらの芽など、春の訪れとともに収穫される季節の味覚のこと。冬の間に蓄えた栄養をたっぷり含み、独特の風味と食感が楽しめるのが特徴です。新陳代謝を促す成分やビタミンが豊富で、春の体調管理にもぴったり。旬の味を楽しみながら、冬の疲れを癒し、新たな季節に備えましょう。



おしえて! Dr.住みいる

食品ロスを減らす方法

食品ロスを減らすには、買い物前に冷蔵庫の中身を確認し、必要な分だけ計画的に購入する「使い切る」意識が大切です。残り物はリメイクレシピでアレンジ料理に活用し、傷みやすい食材は優先的に調理しましょう。また、保存方法を見直し、野菜室やチルド室を活用するなど、適切な温度管理で鮮度を保つことも効果的です。



■各種ごあんない■

・ホームページには過去の「ほりもと通信」やブログ、施工事例などを掲載しています。

<https://horimotokoumuten.com>

・またインスタグラムも更新しています。@horimoto_koumuten

#ほりもとグラムで検索 合わせてご覧ください。



編集後記

3月に入りました。卒業・入学の予定を確認しながら未だに現れる天気予報の雪マークに雪かき用品の出番だけはもうありませんようにと願う毎日です。今年の冬も寒く雪の多い年になりました。我が家の内窓を設置しているリビングは快適。設置していない洗面脱衣所は極寒の地でした。内窓を設置しておけばよかったと思いながら冬を過ごしました。先進的窓リノベ事業も今年で3年目を迎えラストイヤーと言われていきます。内窓設置をお考えの方はお早めにお問合せ下さい。

株式会社 堀本工務店

〒920-0005

金沢市高柳町4の1番地2

TEL:076-252-0288

メール: mail@horimotokoumuten.com

HP: <https://horimotokoumuten.com>

HPのQRコード

はこちら↓

